

編集方針

「サステナビリティ報告書2023」は、E（環境）・S（社会）・G（ガバナンス）に対する日油グループの考え方と2022年度の取り組みなどについて報告しています。本報告書は、すべてのステークホルダーの皆さまとのエンゲージメントツールとして、網羅性をもって情報開示するため、「GRIスタンダード」の開示要求項目を参照しています。また、レポートの作成にあたっては、サステナビリティ会計基準審議会（SASB）の持続可能な産業分類システム（SICS）で定義されている日油グループに関連する業界の開示基準を参照したほか、気候変動については「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」の提言に基づき、各種情報の開示を行っています。

報告書のプロフィール（報告対象範囲）

対象期間	2022年度（2022年4月1日～2023年3月31日） ※ 一部に2023年4月以降の活動内容などを含む	
対象組織	日油株式会社および子会社、関連会社（本報告書内での標記と対象は以下の通り）	
	日油グループ	日油株および連結対象子会社25社 ※ 財務の情報は日油グループを対象に標記し、環境の情報は日油グループを基本とし、個別データごとに、対象を標記しています。
	国内グループ	日油株および国内の連結対象子会社13社
	日油／当社／単体	日油株のみ ※ 社会の情報は日油を中心に、子会社、関連会社の一部を含みます。
報告サイクル	年次報告として毎年発行	
発行	2023年9月（次回2024年9月）	
参考にしたガイドライン	<ul style="list-style-type: none"> ●（一財）日本規格協会 ISO26000:2010社会的責任に関する手引き ● GRI サステナビリティ・レポート・スタンダード 	

免責事項

本サステナビリティ報告書には、日油グループの過去と現在の事実だけでなく、発行日時点における経営計画や見通しに基づいた将来予測が含まれています。この将来予測は、記述した時点で入手できた情報に基づいた仮定ないし判断であり、諸条件の変化によって将来の事業活動の結果や事象が予測とは異なったものとなる可能性があります。